

## 「平成27年9月 関東・東北豪雨災害での功績を称え」 ～TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が大臣表彰を受賞～



東北地方整備局 企画部 防災課

### 1.はじめに

平成28年12月8日(木)国土交通本省において「TEC-FORCE全国大会」が開催され、平成27年9月の関東・東北豪雨災害で派遣された東北地方整備局を始め、全国のTEC-FORCE隊(11団体)に対し、国土交通大臣表彰が授与されました。

「国土交通業績表彰(TEC-FORCE部門)」及び「TEC-FORCE全国大会」は、過酷な災害現場において、発災直後から応急活動に全力を尽くし、被災地の早期復旧に貢献してきたTEC-FORCE隊員の功績を称えるとともに、TEC-FORCE活動の重要性や果たすべき役割等についての理解を深めることを目的として平成27年度より創設されたものです。



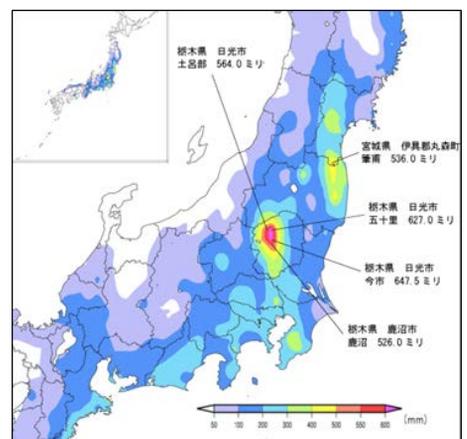
▲受賞した11団体の記念撮影

### 2.当時のTEC-FORCE活動

受賞対象となった関東・東北豪雨災害は、南北に発生した線状降水帯により、関東地方と東北地方では記録的な大雨をもたらしました。

宮城県大崎市では鳴瀬川水系渋井川の堤防決壊等により、約1,200haが浸水し、国道4号の通行止めや多くの家屋被害が発生したため、東北地方整備局をはじめとする北陸・中部地方整備局及び北海道開発局のTEC-FORCEは、渋井川の応急復旧を行い、最大16台の排水ポンプ車により24時間体制で迅速な緊急排水活動を行い、これにより概ね1日で浸水が解消した大崎市では、浸水時間が軽減された田園から一等米が収穫されたことも含め、首長から高い評価を受けました。

また、町道が落橋する等の被害が発生した福島県南会津町でも、町道の被災状況調査や、復旧方法の助言を行うなど、早期復旧に寄与しました。



▲総降水量分布図(9月7日～11日)



▲渋井川の堤防決壊による浸水状況(大崎市)



▲渋井川で24時間体制の排水活動(大崎市)



▲町道の被災状況調査(南会津町)

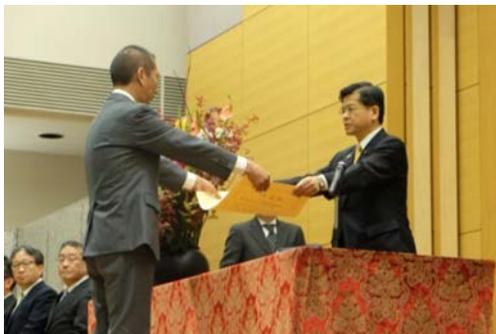
### 3.第一部 国土交通大臣表彰式

TEC-FORCE全国大会の第一部では、石井国土交通大臣より「昨年の関東・東北豪雨災害に際し、受賞者各隊員の貢献とご苦労に深く敬意を表する。」「受賞者の活動を支えた職場や関係者のご尽力にも心より感謝申し上げます」と述べられました。

その後、表彰状の授与が行われ、全11団体を代表して関東地方整備局(河川部水理水文分析官 堤氏)が賞状を受領し、東北地方整備局(北上川下流河川事務所技術副所長 白戸氏)が石井大臣へ謝辞を述べました。



▲石井大臣の式辞



▲全団体を代表しての賞状受領(関東地方整備局)



▲全団体を代表しての謝辞(東北地方整備局)

### 4.第二部 TEC-FORCE活動報告会(平成28年度の活動)

大会の第二部では、平成28年度のTEC-FORCE活動の報告会が行われ、東北地方整備局からは、8月に発生した台風10号における活動報告として、当時の隊長を務めた河川部河川工事課の齊藤課長補佐からは、被災地での活動やドローンの活用事例等を紹介しました。



▲TEC-FORCEの活動報告を行う齊藤課長補佐

## 5.東北地方整備局長への受賞報告

TEC-FORCE全国大会開催後、東北地方整備局内において川瀧局長ら局内幹部への受賞報告会を行いました。

川瀧局長からは「皆さんの活躍は目を見張るものがあった。自治体からもとても感謝されている。今回の体験、教訓を東北、さらには全国の災害対応に生かして欲しい」と、隊員らの取り組みを改めて称賛しました。



▲お祝いを述べる川瀧局長

## 6.おわりに

TEC-FORCEは平成20年4月に創設され、今年で9年目となります。

これまで多くの災害で活躍し、その功績が広く知られてきている一方で、TEC-FORCEへの期待と求められる要求も高くなってきているのが現状です。

今後起こり得る大規模災害に対し、我々がその期待に応えられるよう、引き続き、技術の研鑽と体制の整備を進めていきたいと思います。



▲受賞代表者と整備局幹部との記念撮影

# 平成28年度 10～3月 防災エキスパート活動状況

平成28年10月～平成29年3月の活動は、平常時110名のエキスパートの方々に活動していただいております。

## 防災エキスパート活動報告

平常時

県別	活動月	活動内容	活動場所	出勤人数	備考
青森	11月	防災エキスパート意見交換会	青森河川国道事務所	21	
計				21	



【青森】 防災エキスパート意見交換会  
(青森河川国道事務所)

県別	活動月	活動内容	活動場所	出勤人数	備考	
岩手	11月	堤防決壊時の緊急対策シミュレーション (成果報告会)	岩手河川国道事務所	4		
	2月	北上川ダム統管意見交換会	岩手県民会館	17		
		岩手大学防災フォーラム	岩手大学	10		
計				31		
宮城	10月	台風期徒歩巡視	北上川下流河川事務所 飯野川出張所	2		
			北上川下流河川事務所 鹿島台出張所	2		
			北上川下流河川事務所 涌谷出張所	1		
			北上川下流河川事務所 米谷出張所	1		
			北上川下流河川事務所 鳴瀬出張所	1		
			北上川下流河川事務所 大崎出張所	4		
	11月	台風期徒歩巡視	北上川下流河川事務所 飯野川出張所	1		
			北上川下流河川事務所 大崎出張所	2		
			防災エキスパート意見交換会	北上川下流河川事務所	8	
	2月	防災エキスパート意見交換会	仙台河川国道事務所	13		
計				35		
秋田	10月	水防技術講習会	秋田河川国道事務所 茨島出張所	2		
	11月	水防技術講習会	秋田河川国道事務所 茨島出張所	2		
	3月	雄物川上流河川維持管理計画検討会	湯沢河川国道事務所	3		
計				7		



【岩手】 堤防決壊時の緊急対策シミュレーション  
(岩手河川国道事務所)



【宮城】 台風期徒歩巡視  
(北上下流河川事務所管内)



【宮城】 防災エキスパート意見交換会  
(仙台河川国道事務所)



【秋田】 水防技術講習会  
(秋田河川国道事務所管内)

県別	活動月	活動内容	活動場所	出動人数	備考
山形	11月	防災エキスパート意見交換会	酒田河川国道事務所	8	
計				8	
福島	10月	「昭和61年8月5日洪水から節目の30年」の座談会	杉妻会館	1	
計				1	
東北	2月	防災セミナー	港区虎ノ門 発明会館ホール	7	各県代表者と事務局が参加
計				7	
<b>平常時活動 合計 延べ</b>				<b>110</b>	<b>人・日</b>



【秋田】 雄物川上流河川維持管理計画検討会  
(湯沢河川国道事務所)



【山形】 防災エキスパート意見交換会  
(酒田河川国道事務所)



## 「平成28年度 防災エキスパート意見交換会」 (平成28年12月～平成29年3月)

防災エキスパートの活動について、日頃からの連携強化を図る事を目的に意見交換会が行われました。

### ■ 岩手

開催月日：平成29年2月13日(月)  
会 場：岩手県民会館  
出 席 者：北上川ダム統管理事務所 15名  
防災エキスパート及び事務局 17名

主な内容：

- (1)講演 講師：吉田昭夫氏  
「湯田ダム建設時の基礎処理について」
- (2)意見交換
  - ①近年の出水対応等について
  - ②大規模出水時に想定されるダム管理等の支援について



### ■ 宮城

開催月日：平成29年2月17日(金)  
会 場：仙台河川国道事務所 大会議室  
出 席 者：仙台河川国道事務所 10名  
防災エキスパート及び事務局 14名  
主な内容：(1)台風10号対応について  
(2)災害対応時の支援について



## 新規登録状況

新たに7名の方に防災エキスパートとしてご登録いただきました。

10～1月登録

氏名	登録県	登録事務所・出張所等
伊藤 啓一	山形	酒田河川国道事務所・酒田国道維持出張所・鶴岡国道維持出張所 等
井上 秀秋	山形	東北技術事務所・山形河川国道事務所・米沢国道維持出張所 等
尾形 清	宮城	仙台河川国道事務所
野呂田 天	宮城	仙台河川国道事務所
藤崎 哲也	宮城	仙台河川国道事務所・古川国道維持出張所
山木 紀雄	山形	仙台河川国道事務所・山形河川国道事務所・南陽出張所 等
小野寺 恵二	宮城	仙台河川国道事務所

(敬称略：登録月順)

### …★防災エキスパート事務局（岩手）をご紹介します★…



岩手支所長  
小山 幸男



岩手支所 次長  
加藤 武男

東北地域づくり協会岩手支所で、防災エキスパートの事務局を担当しております。

平成28年度は、堤防施設等の点検巡視や重要水防箇所の合同点検を実施しました。台風10号では、岩泉町と宮古市にリエゾン活動支援の要請を受け、協会岩手支所及び岩手パブリックの職員を派遣しました。

また、北上川ダム統合管理事務所との意見交換会時には、「湯田ダム建設時の基礎処理について」と題してダム建設時の課題等について吉田昭夫氏から講演をしていただきました。

防災エキスパートの皆様には今後ともご支援ご指導の程よろしく申し上げます。



日増しに春めいてきてまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。昨年度は防災エキスパートの皆様には、平常時の活動や台風10号対応にご協力いただき感謝しております。引き続き、皆さまのご支援ご指導を賜りますようお願いいたします。

防災エキスパート事務局  
(東北地域づくり協会 技術企画部)

TEL : 022-268-4611 / FAX : 022-227-6344  
E-mail : gijyutsukikaku@kyokai.or.jp